

戸塚一中だより

新宿区立戸塚第一中学校

3205-9672

いま選択授業が大事です

いま選択授業が1年生、週1時間、2年生週2時間、3年生週4時間行われています。1年生は国語、数学、英語をそれぞれ2コース計6コースで行われ、基礎コースを中心に一部発展コースを入れています。2年生は1時間(3年生は2時間)は、国語、社会、数学、理科、英語の5教科を10コースに分け、もう1時間(3年生は2時間)は音楽、美術、体育、技・家の4教科を6コースに分け行われています。5教科では、それぞれ、基礎、発展コースが置かれ、生徒の希望でコースが選ばれています。また、4教科では、必修教科からなくなってしまった内容を取り入れたり、生徒に課題を立てさせてたりして、個に応じた指導を重視して展開されています。2,3年生は、前期、後期で教科を変えられるようにして、多くの教科を選択できるように工夫

1年プラネタリウム教室

1月28日、1年生はコズミックセンターにあるプラネタリウムでセンターの齋藤静孝先生から天体に関する授業を受



今年最後の授業公開——特別時間割で

今年最後の授業参観が1月31日(土)に行われました。1日授業公開という形の参観は今年3回目になります。土曜日



しています。

選択教科の授業時数が大幅に拡大され、個に応じた指導が展開されることになりこの授業の重要さがますます大きくなりました。

来年は全学年で年間を通して行われるようになります。確かな学力を身に付けるために、選択教科にどれだけ力を入れるかが皆さんに問われています。

——冬の夜空を満喫

け、冬の夜空を満喫してきました。

前半の45分は、季節による日の出、日の入りの方角や南中高度、昼の長さの変化、1日の太陽や星の動き、北極星の見つけ方、惑星の動き、おもな星座などについてプラネタリウムに投影しながら説明を受けました。後半の45分は、一般公開で行っている番組を見せてもらいました。今回は、星座のできるまでと星座物語を中心とした内容でした。「番組の方も印象に残りました。はと座の物語は初めて知ったので楽しみながら見ることができました」という生徒の感想です。

に行われるため、月曜日の時間割でやるが多かったのですが、今回は特別時間割を組んで行われました。

書初め展

- 金賞 1年 森田有香
2年 市川亜莉沙
3年 高辻賢司 若林瑞季
- 銀賞 1年 鈴木春佳 加藤里紗
江原美華
2年 鈴木 和 中田汐梨
市川世里菜
3年 深澤萌美 堤なつみ
別府はる香



一寸一言

小学校6年間、中学校3年間の義務教育が行われて半世紀以上経ちます。すっかり定着した感がありますが、この頃、「義務教育って何？」と思うことがあります。6・3制を見直したら、という意見もありますが、その前に、『義務教育』について考えなければいけないと思うのです。

義務教育とは「国民がその保護する子どもに一定の教育を受けさせることを法的に義務づける教育制度とその教育」のことをいいます。そのことを保障するために国は学校を設置したり諸条件の整備をしています。

教育権という言葉がありますが、いまは、子どもの学習権という側面が大きいようです。親は子どもの教育を受ける権利を最大限尊重しなければならないという背景があります。ところがこの頃、その義務をどう考えたらいいのかという事例に直面することがあります。

開かれた学校づくりがいわれてからだいぶ経ちました。保護者の方にできるだけ学校に足を運んでいただくために、休みの日を利用して参観日や学校行事を組みます。それはどうせやるなら大勢の方に見ていただきたいという気持ちからそうしているわけです。やはり、授業参観や運動会、合唱祭などは休みの日には大勢の方が見に来られます。また、移動教室なども休日にかかることもあります。

ところが、休日に行事が組まれると、子どもたちが所属する地域のスポーツクラブの試合にぶつかったり、何かの資格試験の日にぶつかるということがよくあるのです。学校としては、行事を優先してもらいたいのですが、遅れて参加したり、途中から早退するケースがありました。また、学期中に子どもに海外で、あるプログラムを受けさせたいということもありました。

親のニーズが多様化し、それに対応を迫られている現場の悩みといえますが、皆さんはどう考えるでしょうか。義務教育なのだから学校を優先すべきだという意見もあります。いや、親の選択権はあるはずだという意見もあろうかと思えます。選択の自由と自己責任という考え方が社会の潮流をつくりつつあります。義務教育の基盤がこれに流されないことを願っています。

行事を組むことは学校にとってもその意義をふまえ重要視しています。そのために先生方はそれこそ寝食を忘れて頑張っています。こういうことが理由で、行事縮小にならないことを祈っております。